

種目【英語】(1/3)

調査の方法	2 東書	9 開隆堂																																																																				
1- (1) ・扱う語彙数や5領域を育成する言語活動の程度や分量は、どのようなか。 ・上記の活動に取り組む上で、どのような構成・配列上の特徴があるか。 ※記号 L: 聞く S(I): 話す(やり取り) S(P): 話す(発表) R: 読む W: 書く	<p>■扱う語彙数</p> <table border="1"> <tr> <td>語数</td> <td>1,681 語 (現行 R2 使用 1,259 語)</td> </tr> </table> <p>■学習到達目標 (CAN-DO リスト) の設定</p> <table border="1"> <tr> <td>観点</td> <td>5 領域別 各 3 個</td> </tr> </table> <p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>56 回</td> <td>45 回</td> <td>25 回</td> <td>40 回</td> <td>52 回</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>24 回</td> <td>34 回</td> <td>37 回</td> <td>65 回</td> <td>66 回</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>24 回</td> <td>26 回</td> <td>37 回</td> <td>51 回</td> <td>53 回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>104 回</td> <td>105 回</td> <td>99 回</td> <td>156 回</td> <td>171 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>■全国学力・学習状況調査の課題「聞くこと」 (例: 2 年 機内放送 P.20) ・2 種類の放送を聞き、大切な情報をペアに伝える。 ・Sound Box 長い語の強勢について練習</p> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れ 各単元は Scene①②→Mini activity→Read and Think①②→Unit Activity の流れで活動が構成されている。学期末を想定し、Stage Activity として、複数の技能を使い、既習内容の定着を確かめる活動が設定されている。</p>	語数	1,681 語 (現行 R2 使用 1,259 語)	観点	5 領域別 各 3 個		L	S(I)	S(P)	R	W	1 年	56 回	45 回	25 回	40 回	52 回	2 年	24 回	34 回	37 回	65 回	66 回	3 年	24 回	26 回	37 回	51 回	53 回	合計	104 回	105 回	99 回	156 回	171 回	<p>■扱う語彙数</p> <table border="1"> <tr> <td>語数</td> <td>1,625 語 (現行 R2 使用 1,241 語)</td> </tr> </table> <p>■学習到達目標 (CAN-DO リスト) の設定</p> <table border="1"> <tr> <td>観点</td> <td>5 領域別 各 8~16 個</td> </tr> </table> <p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>47 回</td> <td>79 回</td> <td>10 回</td> <td>30 回</td> <td>39 回</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>41 回</td> <td>77 回</td> <td>13 回</td> <td>32 回</td> <td>43 回</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>34 回</td> <td>63 回</td> <td>13 回</td> <td>30 回</td> <td>39 回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>122 回</td> <td>219 回</td> <td>36 回</td> <td>92 回</td> <td>121 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>■全国学力・学習状況調査の課題「聞くこと」 (例: 2 年 空港アナウンス P.98) ・1 回目は概要、2 回目は詳細な情報を聞き取る。 ・放送を聞きながら発音 ・ペアで役割練習</p> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れ 各単元は Scenes→Think→Retell→Interact の流れで活動が構成されている。各単元後の Step を積み重ね、学期末を想定し、既習内容を活用した活動の Our Project へとつながるように構成されている。</p>	語数	1,625 語 (現行 R2 使用 1,241 語)	観点	5 領域別 各 8~16 個		L	S(I)	S(P)	R	W	1 年	47 回	79 回	10 回	30 回	39 回	2 年	41 回	77 回	13 回	32 回	43 回	3 年	34 回	63 回	13 回	30 回	39 回	合計	122 回	219 回	36 回	92 回	121 回
語数	1,681 語 (現行 R2 使用 1,259 語)																																																																					
観点	5 領域別 各 3 個																																																																					
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																																	
1 年	56 回	45 回	25 回	40 回	52 回																																																																	
2 年	24 回	34 回	37 回	65 回	66 回																																																																	
3 年	24 回	26 回	37 回	51 回	53 回																																																																	
合計	104 回	105 回	99 回	156 回	171 回																																																																	
語数	1,625 語 (現行 R2 使用 1,241 語)																																																																					
観点	5 領域別 各 8~16 個																																																																					
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																																	
1 年	47 回	79 回	10 回	30 回	39 回																																																																	
2 年	41 回	77 回	13 回	32 回	43 回																																																																	
3 年	34 回	63 回	13 回	30 回	39 回																																																																	
合計	122 回	219 回	36 回	92 回	121 回																																																																	
1- (2) ・思考力、判断力、表現力等を育む、どのような活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなか。	<p>■言語活動 (例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1 年</td> <td>思い出の学校行事のスピーチ</td> <td>P.120-P.121</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>町のおすすめの場所の紹介</td> <td>P.118-P.120</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>「日本に住むのによい国である」をテーマにしたディベート</td> <td>P.102-P.104</td> </tr> </table>	1 年	思い出の学校行事のスピーチ	P.120-P.121	2 年	町のおすすめの場所の紹介	P.118-P.120	3 年	「日本に住むのによい国である」をテーマにしたディベート	P.102-P.104	<p>■言語活動 (例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1 年</td> <td>選んだ絵や写真のスピーチ</td> <td>P.125-P.129</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>1 年間の思い出のスピーチ</td> <td>P.113-P.117</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>自分の町を世界に PR</td> <td>P.85- P.89</td> </tr> </table>	1 年	選んだ絵や写真のスピーチ	P.125-P.129	2 年	1 年間の思い出のスピーチ	P.113-P.117	3 年	自分の町を世界に PR	P.85- P.89																																																		
1 年	思い出の学校行事のスピーチ	P.120-P.121																																																																				
2 年	町のおすすめの場所の紹介	P.118-P.120																																																																				
3 年	「日本に住むのによい国である」をテーマにしたディベート	P.102-P.104																																																																				
1 年	選んだ絵や写真のスピーチ	P.125-P.129																																																																				
2 年	1 年間の思い出のスピーチ	P.113-P.117																																																																				
3 年	自分の町を世界に PR	P.85- P.89																																																																				
2- (1) ・主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うために、どのような題材が取り上げられているか。	<p>■題材 (例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1 年</td> <td>友だちの紹介スピーチ</td> <td>P.57-P.63</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>学級で人気のものをポスターセッション</td> <td>P.96-P.98</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>日本の魅力を伝えるパンフレット作成</td> <td>P.84-P.85</td> </tr> </table>	1 年	友だちの紹介スピーチ	P.57-P.63	2 年	学級で人気のものをポスターセッション	P.96-P.98	3 年	日本の魅力を伝えるパンフレット作成	P.84-P.85	<p>■題材 (例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1 年</td> <td>「あなたの知らない私」をスピーチ</td> <td>P.47-P.51</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>「夢の旅」を企画してスピーチ</td> <td>P.39-P.43</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>有名人になりきって記者会見</td> <td>P.39-P.43</td> </tr> </table>	1 年	「あなたの知らない私」をスピーチ	P.47-P.51	2 年	「夢の旅」を企画してスピーチ	P.39-P.43	3 年	有名人になりきって記者会見	P.39-P.43																																																		
1 年	友だちの紹介スピーチ	P.57-P.63																																																																				
2 年	学級で人気のものをポスターセッション	P.96-P.98																																																																				
3 年	日本の魅力を伝えるパンフレット作成	P.84-P.85																																																																				
1 年	「あなたの知らない私」をスピーチ	P.47-P.51																																																																				
2 年	「夢の旅」を企画してスピーチ	P.39-P.43																																																																				
3 年	有名人になりきって記者会見	P.39-P.43																																																																				
2- (2) ・家庭で自ら学習ができるように、どのような内容が取り上げられ、構成が工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 英語の学び方コーナー (例: 単語の覚え方、音読の仕方) 本文や語句の音声聞いて学べるデジタルコンテンツ 英文の書き方や発音の仕方を映像で学ぶデジタルコンテンツ 単元末の文法のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の学び方コーナー (例: 辞書の使い方) 本文や語句の音声聞いて学べるデジタルコンテンツ 音読の記録マーク 単元末の文法のまとめ 																																																																				
3 ・英語で理解したり表現したりする内容として、どのような社会的な話題を提示しているか。 ・小学校での学習との接続に留意し、どのような内容が取り上げられ、程度や分量はどのようなか。	<p>■社会的な話題を提示している単元の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>環境</th> <th>福祉</th> <th>国際平和</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>■総ページ</p> <table border="1"> <tr> <th>総ページ</th> <th>Unit1 に入るまでに取り上げている内容</th> </tr> <tr> <td>9 頁</td> <td>①あいさつ、②クラスルームイングリッシュ、③好きなもの(食べ物、色、スポーツ)、④入りたい部活動、⑤アルファベットの名前と音、⑥読み方のちがひ、⑦単語のはじめの音、⑧単語や文の書き方</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> Part の最初に小学校で慣れ親しんだ「表現」を使って「話す」活動が位置付けられている。 小学校で学習した単語が各ページに記載されている。 Unit1~5 までは小学校の音声中心の学習を進め、その後 5 領域を育成する学習へと移行していく。 		環境	福祉	国際平和	その他	1 年	1	1	1	1	2 年	2	1	1	2	3 年	2	1	3	2	総ページ	Unit1 に入るまでに取り上げている内容	9 頁	①あいさつ、②クラスルームイングリッシュ、③好きなもの(食べ物、色、スポーツ)、④入りたい部活動、⑤アルファベットの名前と音、⑥読み方のちがひ、⑦単語のはじめの音、⑧単語や文の書き方	<p>■社会的な話題を提示している単元の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>環境</th> <th>福祉</th> <th>国際平和</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>■総ページ</p> <table border="1"> <tr> <th>総ページ</th> <th>Program1 に入るまでに取り上げている内容</th> </tr> <tr> <td>16 頁</td> <td>①アルファベットの形と音、②クラスルームイングリッシュ、③学校、④好きな食べ物、⑤できること・できないこと、⑥行きたい国、⑦インタビュー、⑧自己紹介カード、⑨アルファベットの名前と音、⑩単語のつづり字と発音</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 小学校で蓄積した知識・能力を定着させ、さらに伸ばすために Get Ready が位置付けられている。 帯活動や Small Talk のコーナー「Try」には、小学校の内容を定着させる繰り返し学習が位置付けられている。 		環境	福祉	国際平和	その他	1 年	2	1	1	1	2 年	2	1	2	1	3 年	1	1	3	2	総ページ	Program1 に入るまでに取り上げている内容	16 頁	①アルファベットの形と音、②クラスルームイングリッシュ、③学校、④好きな食べ物、⑤できること・できないこと、⑥行きたい国、⑦インタビュー、⑧自己紹介カード、⑨アルファベットの名前と音、⑩単語のつづり字と発音																				
	環境	福祉	国際平和	その他																																																																		
1 年	1	1	1	1																																																																		
2 年	2	1	1	2																																																																		
3 年	2	1	3	2																																																																		
総ページ	Unit1 に入るまでに取り上げている内容																																																																					
9 頁	①あいさつ、②クラスルームイングリッシュ、③好きなもの(食べ物、色、スポーツ)、④入りたい部活動、⑤アルファベットの名前と音、⑥読み方のちがひ、⑦単語のはじめの音、⑧単語や文の書き方																																																																					
	環境	福祉	国際平和	その他																																																																		
1 年	2	1	1	1																																																																		
2 年	2	1	2	1																																																																		
3 年	1	1	3	2																																																																		
総ページ	Program1 に入るまでに取り上げている内容																																																																					
16 頁	①アルファベットの形と音、②クラスルームイングリッシュ、③学校、④好きな食べ物、⑤できること・できないこと、⑥行きたい国、⑦インタビュー、⑧自己紹介カード、⑨アルファベットの名前と音、⑩単語のつづり字と発音																																																																					
4- (1) ・教科書の判型、重量、厚み、総ページ数等はどのようなか。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>A4</td> <td>410 g</td> <td>7 mm</td> <td>174 頁</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>A4</td> <td>394 g</td> <td>7 mm</td> <td>166 頁</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>A4</td> <td>385 g</td> <td>6.5 mm</td> <td>162 頁</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	1 年	A4	410 g	7 mm	174 頁	2 年	A4	394 g	7 mm	166 頁	3 年	A4	385 g	6.5 mm	162 頁	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>AB</td> <td>381 g</td> <td>7 mm</td> <td>172 頁</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>AB</td> <td>369 g</td> <td>7 mm</td> <td>172 頁</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>AB</td> <td>354 g</td> <td>6.5 mm</td> <td>164 頁</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	1 年	AB	381 g	7 mm	172 頁	2 年	AB	369 g	7 mm	172 頁	3 年	AB	354 g	6.5 mm	164 頁																												
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																																		
1 年	A4	410 g	7 mm	174 頁																																																																		
2 年	A4	394 g	7 mm	166 頁																																																																		
3 年	A4	385 g	6.5 mm	162 頁																																																																		
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																																		
1 年	AB	381 g	7 mm	172 頁																																																																		
2 年	AB	369 g	7 mm	172 頁																																																																		
3 年	AB	354 g	6.5 mm	164 頁																																																																		
4- (2) ・障がいその他の特性の有無にかかわらず、どの生徒にとっても学びやすいものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 新 4 線とユニバーサル書体を使用 A4 判化によるページ数の据え置き 用紙は現行より白色度をおさえ、目に優しい自然な色を採用し、軽量化もされている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校英語の教科書で使われている文字に近い書体 造本は丁寧に堅牢、環境に配慮した用紙とインクを使用 「Try のまとめ」は、いつでも参照できるよう折り込み式 「アクションカード」に切り取り用ミシン目 																																																																				
4- (3) ・生徒が活用できる付録や巻末資料等には、どのような特徴があるか。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>11</td> <td rowspan="3">歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、発展的な読み物、補充単語リスト、表現集、CAN-DO リスト</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	1 年	11	歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、発展的な読み物、補充単語リスト、表現集、CAN-DO リスト	2 年	11	3 年	12	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>16</td> <td rowspan="3">歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のつづりと発音、即興的な対話活動、活動用カード、CAN-DO リスト</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	1 年	16	歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のつづりと発音、即興的な対話活動、活動用カード、CAN-DO リスト	2 年	16	3 年	10																																																
	資料数	主な内容																																																																				
1 年	11	歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、発展的な読み物、補充単語リスト、表現集、CAN-DO リスト																																																																				
2 年	11																																																																					
3 年	12																																																																					
	資料数	主な内容																																																																				
1 年	16	歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のつづりと発音、即興的な対話活動、活動用カード、CAN-DO リスト																																																																				
2 年	16																																																																					
3 年	10																																																																					

種目【英語】(2/3)

調査の方法	15 三省堂	17 教出																																																																				
<p>1- (1)</p> <p>・扱う語彙数や5領域を育成する言語活動の程度や分量は、どのようなか。</p> <p>・上記の活動に取り組む上で、どのような構成・配列上の特徴があるか。</p> <p>※記号 L: 聞く S(I): 話す(やり取り) S(P): 話す(発表) R: 読む W: 書く</p>	<p>■扱う語彙数</p> <table border="1"> <tr> <td>語数</td> <td>1,642語 (現行R2使用1,232語)</td> </tr> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DOリスト)の設定</p> <table border="1"> <tr> <td>観点</td> <td>5領域別 各2~4個</td> </tr> </table> <p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>43回</td> <td>35回</td> <td>10回</td> <td>28回</td> <td>32回</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>28回</td> <td>26回</td> <td>10回</td> <td>31回</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>24回</td> <td>22回</td> <td>14回</td> <td>32回</td> <td>25回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>95回</td> <td>83回</td> <td>34回</td> <td>91回</td> <td>81回</td> </tr> </tbody> </table> <p>■全国学力・学習状況調査の課題「聞くこと」 (例: 2年 空港のアナウンス P.60) ・表現の確認 ・3段階で聞く ・変更内容の確認 ・別の放送を聞く ・Sounds(つづりと発音の学習)</p> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れ 各単元はGet①②→Use Read→Use Write/Speakの流れで活動が構成されている。学期末にあたる頃を想定した活動がProjectとして構成されている。Projectでは、提案や募集など、表を活用した活動が設定されている。</p>	語数	1,642語 (現行R2使用1,232語)	観点	5領域別 各2~4個		L	S(I)	S(P)	R	W	1年	43回	35回	10回	28回	32回	2年	28回	26回	10回	31回	24回	3年	24回	22回	14回	32回	25回	合計	95回	83回	34回	91回	81回	<p>■扱う語彙数</p> <table border="1"> <tr> <td>語数</td> <td>1,663語 (現行R2使用1,378語)</td> </tr> </table> <p>■学習到達目標(CAN-DOリスト)の設定</p> <table border="1"> <tr> <td>観点</td> <td>5領域別 各2~3個</td> </tr> </table> <p>■言語活動の設定数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>61回</td> <td>20回</td> <td>17回</td> <td>45回</td> <td>14回</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>48回</td> <td>14回</td> <td>17回</td> <td>60回</td> <td>17回</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>31回</td> <td>6回</td> <td>14回</td> <td>60回</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>140回</td> <td>40回</td> <td>48回</td> <td>165回</td> <td>46回</td> </tr> </tbody> </table> <p>■全国学力・学習状況調査の課題「聞くこと」 (例: 2年 Tips for Listening P.18) ・練習問題 ・知りたい情報を聞き取るコツの説明 ・ガイダンスを聞き、該当する情報を書き取る</p> <p>■構成・配列上の特徴 ※年間の流れ 各単元はPart①②③→Review→Task→Grammarの流れで活動が構成されている。学期末にあたる頃を想定した活動がProjectとして構成されている。Projectでは、メモをとって考え発表する活動が設定されている。</p>	語数	1,663語 (現行R2使用1,378語)	観点	5領域別 各2~3個		L	S(I)	S(P)	R	W	1年	61回	20回	17回	45回	14回	2年	48回	14回	17回	60回	17回	3年	31回	6回	14回	60回	15回	合計	140回	40回	48回	165回	46回
語数	1,642語 (現行R2使用1,232語)																																																																					
観点	5領域別 各2~4個																																																																					
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																																	
1年	43回	35回	10回	28回	32回																																																																	
2年	28回	26回	10回	31回	24回																																																																	
3年	24回	22回	14回	32回	25回																																																																	
合計	95回	83回	34回	91回	81回																																																																	
語数	1,663語 (現行R2使用1,378語)																																																																					
観点	5領域別 各2~3個																																																																					
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																																	
1年	61回	20回	17回	45回	14回																																																																	
2年	48回	14回	17回	60回	17回																																																																	
3年	31回	6回	14回	60回	15回																																																																	
合計	140回	40回	48回	165回	46回																																																																	
<p>1- (2)</p> <p>・思考力、判断力、表現力等を育む、どのような活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなか。</p>	<p>■言語活動(例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>大切なものの紹介</td> <td>P.142-P.143</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>イベントについてディスカッション</td> <td>P.118-P.121</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>空き地利用についてディスカッション</td> <td>P.118-P.121</td> </tr> </table>	1年	大切なものの紹介	P.142-P.143	2年	イベントについてディスカッション	P.118-P.121	3年	空き地利用についてディスカッション	P.118-P.121	<p>■言語活動(例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>アンケート調査をもとにした発表</td> <td>P.120-P.121</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>日本の文化の説明</td> <td>P.114-P.117</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>「昼食はお弁当か給食がよいか」をテーマにしたディベート</td> <td>P.90-P.91</td> </tr> </table>	1年	アンケート調査をもとにした発表	P.120-P.121	2年	日本の文化の説明	P.114-P.117	3年	「昼食はお弁当か給食がよいか」をテーマにしたディベート	P.90-P.91																																																		
1年	大切なものの紹介	P.142-P.143																																																																				
2年	イベントについてディスカッション	P.118-P.121																																																																				
3年	空き地利用についてディスカッション	P.118-P.121																																																																				
1年	アンケート調査をもとにした発表	P.120-P.121																																																																				
2年	日本の文化の説明	P.114-P.117																																																																				
3年	「昼食はお弁当か給食がよいか」をテーマにしたディベート	P.90-P.91																																																																				
<p>2- (1)</p> <p>・主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うために、どのような題材が取り上げられているか。</p>	<p>■題材(例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>理想のロボットを発表</td> <td>P.66-P.67</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>姉妹校に修学旅行のプランを提案</td> <td>P.88-P.90</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>日本限定アイスクリームを提案</td> <td>P.32-P.33</td> </tr> </table>	1年	理想のロボットを発表	P.66-P.67	2年	姉妹校に修学旅行のプランを提案	P.88-P.90	3年	日本限定アイスクリームを提案	P.32-P.33	<p>■題材(例)</p> <table border="1"> <tr> <td>1年</td> <td>ALTへ自己紹介の手紙</td> <td>P.12-P.19</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>行ってみたい名所を紹介</td> <td>P.86-P.87</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>なぜ働くべきか意見交流</td> <td>P.70-P.75</td> </tr> </table>	1年	ALTへ自己紹介の手紙	P.12-P.19	2年	行ってみたい名所を紹介	P.86-P.87	3年	なぜ働くべきか意見交流	P.70-P.75																																																		
1年	理想のロボットを発表	P.66-P.67																																																																				
2年	姉妹校に修学旅行のプランを提案	P.88-P.90																																																																				
3年	日本限定アイスクリームを提案	P.32-P.33																																																																				
1年	ALTへ自己紹介の手紙	P.12-P.19																																																																				
2年	行ってみたい名所を紹介	P.86-P.87																																																																				
3年	なぜ働くべきか意見交流	P.70-P.75																																																																				
<p>2- (2)</p> <p>・家庭で自ら学習ができるように、どのような内容が取り上げられ、構成が工夫されているか。</p>	<p>・英語の学び方コーナー(例: 単語の覚え方、知らない単語の意味の推測の仕方) ・本文や語句の音声聞いて学べるデジタルコンテンツ ・単元末の文法のまとめ</p>	<p>・英語の学び方コーナー(例: 先輩からのアドバイス) ・本文の音声聞いて学べるデジタルコンテンツ ・赤シートで答えを隠して表現や語形変化を覚えるページ ・単元末の文法のまとめ ・音読の記録マーク</p>																																																																				
<p>3</p> <p>・英語で理解したり表現したりする内容として、どのような社会的な話題を提示しているか。</p> <p>・小学校での学習との接続に留意し、どのような内容が取り上げられ、程度や分量はどのようなか。</p>	<p>■社会的な話題を提示している単元の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>環境</th> <th>福祉</th> <th>国際平和</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>総ページ Lesson1に入るまでに取り上げている内容</p> <table border="1"> <tr> <td>10頁</td> <td>①クラスルームイングリッシュ、②登場人物についての聞き取り、③英語の文字と音、④行事(月、日付)、⑤時間割(曜日、教科、習い事)、⑥1日の生活、⑦町(建物)</td> </tr> </table> <p>・Hello, Everyone!では、小学校で学んだ言葉の使用場面と語句・表現を振り返ることができる。 ・Starterでは、アルファベットや身近なことについての会話が位置付けられている。</p>		環境	福祉	国際平和	その他	1年	1	1	1	1	2年	1	1	1	3	3年	2	1	3	2	10頁	①クラスルームイングリッシュ、②登場人物についての聞き取り、③英語の文字と音、④行事(月、日付)、⑤時間割(曜日、教科、習い事)、⑥1日の生活、⑦町(建物)	<p>■社会的な話題を提示している単元の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>環境</th> <th>福祉</th> <th>国際平和</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>総ページ Lesson1に入るまでに取り上げている内容</p> <table border="1"> <tr> <td>9頁</td> <td>①あいさつ、②会話の聞き取り、③音声から文字へ、④英語すごろく、⑤アルファベット、⑥ローマ字、⑦英語の書き方、⑧クラスルームイングリッシュ</td> </tr> </table> <p>・小学校で慣れ親しんだ表現を楽しく、効果的に復習することができるようにSpringboardが位置付けられている。 ・Lesson1~3は、小学校で行われてきた音声中心の活動が設定されている。</p>		環境	福祉	国際平和	その他	1年	1	1	1	1	2年	1	2	1	1	3年	2	1	2	3	9頁	①あいさつ、②会話の聞き取り、③音声から文字へ、④英語すごろく、⑤アルファベット、⑥ローマ字、⑦英語の書き方、⑧クラスルームイングリッシュ																								
	環境	福祉	国際平和	その他																																																																		
1年	1	1	1	1																																																																		
2年	1	1	1	3																																																																		
3年	2	1	3	2																																																																		
10頁	①クラスルームイングリッシュ、②登場人物についての聞き取り、③英語の文字と音、④行事(月、日付)、⑤時間割(曜日、教科、習い事)、⑥1日の生活、⑦町(建物)																																																																					
	環境	福祉	国際平和	その他																																																																		
1年	1	1	1	1																																																																		
2年	1	2	1	1																																																																		
3年	2	1	2	3																																																																		
9頁	①あいさつ、②会話の聞き取り、③音声から文字へ、④英語すごろく、⑤アルファベット、⑥ローマ字、⑦英語の書き方、⑧クラスルームイングリッシュ																																																																					
<p>4- (1)</p> <p>・教科書の判型、重量、厚み、総ページ数等はどのようなか。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>AB</td> <td>360g</td> <td>7mm</td> <td>186頁</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>AB</td> <td>343g</td> <td>7mm</td> <td>178頁</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>AB</td> <td>356g</td> <td>7mm</td> <td>186頁</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	1年	AB	360g	7mm	186頁	2年	AB	343g	7mm	178頁	3年	AB	356g	7mm	186頁	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>AB</td> <td>370g</td> <td>7.5mm</td> <td>176頁</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>AB</td> <td>368g</td> <td>7.5mm</td> <td>178頁</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>AB</td> <td>367g</td> <td>7.5mm</td> <td>178頁</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	1年	AB	370g	7.5mm	176頁	2年	AB	368g	7.5mm	178頁	3年	AB	367g	7.5mm	178頁																												
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																																		
1年	AB	360g	7mm	186頁																																																																		
2年	AB	343g	7mm	178頁																																																																		
3年	AB	356g	7mm	186頁																																																																		
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																																		
1年	AB	370g	7.5mm	176頁																																																																		
2年	AB	368g	7.5mm	178頁																																																																		
3年	AB	367g	7.5mm	178頁																																																																		
<p>4- (2)</p> <p>・障がいその他の特性の有無にかかわらず、どの生徒にとっても学びやすいものになっているか。</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインの使用 ・読みやすい独自のフォントとユニバーサルデザイン書体を使用 ・環境に配慮された用紙とインクを使用</p>	<p>・カラーユニバーサルデザインの使用 ・ユニバーサルデザイン書体や別の書体を機能的に使い分け ・巻末カードに切り取りミシン目</p>																																																																				
<p>4- (3)</p> <p>・生徒が活用できる付録や巻末資料等には、どのような特徴があるか。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>13</td> <td rowspan="3">歌、単語リスト、語形変化表、基本本文のまとめ、ロールプレイングシート、リスニングスクリプト、表現集、CAN-DOリスト</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	1年	13	歌、単語リスト、語形変化表、基本本文のまとめ、ロールプレイングシート、リスニングスクリプト、表現集、CAN-DOリスト	2年	15	3年	14	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>12</td> <td rowspan="3">歌、単語リスト、語形変化表、基本本文のまとめ、既習表現の活用、活動用カード、英語のつづりと発音、CAN-DOリスト</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	1年	12	歌、単語リスト、語形変化表、基本本文のまとめ、既習表現の活用、活動用カード、英語のつづりと発音、CAN-DOリスト	2年	12	3年	11																																																
	資料数	主な内容																																																																				
1年	13	歌、単語リスト、語形変化表、基本本文のまとめ、ロールプレイングシート、リスニングスクリプト、表現集、CAN-DOリスト																																																																				
2年	15																																																																					
3年	14																																																																					
	資料数	主な内容																																																																				
1年	12	歌、単語リスト、語形変化表、基本本文のまとめ、既習表現の活用、活動用カード、英語のつづりと発音、CAN-DOリスト																																																																				
2年	12																																																																					
3年	11																																																																					

種目【英語】(3/3)

調査の方法	38 光村	61 啓林館																																																																				
1- (1) ・扱う語彙数や5領域を育成する言語活動の程度や分量は、どのようなか。 ・上記の活動に取り組む上で、どのような構成・配列上の特徴があるか。 ※記号 L: 聞く S(I): 話す(やり取り) S(P): 話す(発表) R: 読む W: 書く	■扱う語彙数 <table border="1"> <tr> <th>語数</th> <td>1,614 語 (現行 R2 使用 1,225 語)</td> </tr> </table> ■学習到達目標 (CAN-DO リスト) の設定 <table border="1"> <tr> <th>観点</th> <td>5 領域別 各 2~3 個</td> </tr> </table> ■言語活動の設定数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>75 回</td> <td>38 回</td> <td>12 回</td> <td>35 回</td> <td>34 回</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>67 回</td> <td>35 回</td> <td>12 回</td> <td>44 回</td> <td>28 回</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>60 回</td> <td>31 回</td> <td>14 回</td> <td>34 回</td> <td>25 回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>202 回</td> <td>104 回</td> <td>38 回</td> <td>113 回</td> <td>87 回</td> </tr> </tbody> </table> ■全国学力・学習状況調査の課題「聞くこと」 (例: 2年 アナウンス P.41) ・空港と機内のアナウンス (3 種類) ・聞き取った情報の記入 ■構成・配列上の特徴 ※年間の流れ 各単元は Part①②③→Goal の流れで活動が構成されている。Goal では、単元で学んだことを生かして Listening/Reading の後、Speak (やり取り) や (発表) といった活動が設定されている。学期末にあたる頃を想定した活動が You Can Do It! として設定されている。	語数	1,614 語 (現行 R2 使用 1,225 語)	観点	5 領域別 各 2~3 個		L	S(I)	S(P)	R	W	1 年	75 回	38 回	12 回	35 回	34 回	2 年	67 回	35 回	12 回	44 回	28 回	3 年	60 回	31 回	14 回	34 回	25 回	合計	202 回	104 回	38 回	113 回	87 回	■扱う語彙数 <table border="1"> <tr> <th>語数</th> <td>1,715 語 (現行は発行無し)</td> </tr> </table> ■学習到達目標 (CAN-DO リスト) の設定 <table border="1"> <tr> <th>観点</th> <td>5 領域別 各 3 個</td> </tr> </table> ■言語活動の設定数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>L</th> <th>S(I)</th> <th>S(P)</th> <th>R</th> <th>W</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>39 回</td> <td>60 回</td> <td>26 回</td> <td>39 回</td> <td>37 回</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>37 回</td> <td>39 回</td> <td>46 回</td> <td>34 回</td> <td>35 回</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>27 回</td> <td>30 回</td> <td>33 回</td> <td>30 回</td> <td>29 回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>103 回</td> <td>129 回</td> <td>105 回</td> <td>103 回</td> <td>101 回</td> </tr> </tbody> </table> ■全国学力・学習状況調査の課題「聞くこと」 (例: 2年 搭乗案内 P.87) ・空港でのアナウンスを聞き取り、表に記入 ・発音コーナー (聞こえなくなる音の確認と発音練習等) ■構成・配列上の特徴 ※年間の流れ 各単元は Part①②③→Read&Think→Express Yourself の流れで活動が構成されている。学期末にあたる頃を想定した活動が Project として構成されている。Project では、既習内容を統合的に活用したインタビューや大切なものを紹介する活動などが設定されている。	語数	1,715 語 (現行は発行無し)	観点	5 領域別 各 3 個		L	S(I)	S(P)	R	W	1 年	39 回	60 回	26 回	39 回	37 回	2 年	37 回	39 回	46 回	34 回	35 回	3 年	27 回	30 回	33 回	30 回	29 回	合計	103 回	129 回	105 回	103 回	101 回
	語数	1,614 語 (現行 R2 使用 1,225 語)																																																																				
観点	5 領域別 各 2~3 個																																																																					
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																																	
1 年	75 回	38 回	12 回	35 回	34 回																																																																	
2 年	67 回	35 回	12 回	44 回	28 回																																																																	
3 年	60 回	31 回	14 回	34 回	25 回																																																																	
合計	202 回	104 回	38 回	113 回	87 回																																																																	
語数	1,715 語 (現行は発行無し)																																																																					
観点	5 領域別 各 3 個																																																																					
	L	S(I)	S(P)	R	W																																																																	
1 年	39 回	60 回	26 回	39 回	37 回																																																																	
2 年	37 回	39 回	46 回	34 回	35 回																																																																	
3 年	27 回	30 回	33 回	30 回	29 回																																																																	
合計	103 回	129 回	105 回	103 回	101 回																																																																	
1- (2) ・思考力、判断力、表現力等を育む、どのような活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなか。	■言語活動 (例) <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>活動</th> <th>ページ</th> </tr> <tr> <td>1 年</td> <td>学校行事の紹介</td> <td>P.132-P.133</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>日本文化の紹介</td> <td>P.126-P.127</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>学校に必要なものについてのディベート</td> <td>P.86-P.87</td> </tr> </table>	年	活動	ページ	1 年	学校行事の紹介	P.132-P.133	2 年	日本文化の紹介	P.126-P.127	3 年	学校に必要なものについてのディベート	P.86-P.87	■言語活動 (例) <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>活動</th> <th>ページ</th> </tr> <tr> <td>1 年</td> <td>自分の一日についての日記</td> <td>P.115-P.117</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>「田舎と都会どちらが好きか」をテーマにした意見交流</td> <td>P.118-P.119</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>日本の伝統行事の紹介</td> <td>P.90-P.91</td> </tr> </table>	年	活動	ページ	1 年	自分の一日についての日記	P.115-P.117	2 年	「田舎と都会どちらが好きか」をテーマにした意見交流	P.118-P.119	3 年	日本の伝統行事の紹介	P.90-P.91																																												
年	活動	ページ																																																																				
1 年	学校行事の紹介	P.132-P.133																																																																				
2 年	日本文化の紹介	P.126-P.127																																																																				
3 年	学校に必要なものについてのディベート	P.86-P.87																																																																				
年	活動	ページ																																																																				
1 年	自分の一日についての日記	P.115-P.117																																																																				
2 年	「田舎と都会どちらが好きか」をテーマにした意見交流	P.118-P.119																																																																				
3 年	日本の伝統行事の紹介	P.90-P.91																																																																				
2- (1) ・主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うために、どのような題材が取り上げられているか。	■題材 (例) <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>題材</th> <th>ページ</th> </tr> <tr> <td>1 年</td> <td>自己紹介で互いの共通点・相違点を発見</td> <td>P.60-P.61</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>留学生に我が町の観光プランをお勧め</td> <td>P.48-P.49</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>AI 技術と言語、投稿文を読んで交流</td> <td>P.51-P.59</td> </tr> </table>	年	題材	ページ	1 年	自己紹介で互いの共通点・相違点を発見	P.60-P.61	2 年	留学生に我が町の観光プランをお勧め	P.48-P.49	3 年	AI 技術と言語、投稿文を読んで交流	P.51-P.59	■題材 (例) <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>題材</th> <th>ページ</th> </tr> <tr> <td>1 年</td> <td>新しい ALT に自己紹介</td> <td>P.53-P.55</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>ホームページにのせる学校紹介</td> <td>P.46-P.47</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>制服は必要かどうかディスカッション</td> <td>P.92-P.93</td> </tr> </table>	年	題材	ページ	1 年	新しい ALT に自己紹介	P.53-P.55	2 年	ホームページにのせる学校紹介	P.46-P.47	3 年	制服は必要かどうかディスカッション	P.92-P.93																																												
年	題材	ページ																																																																				
1 年	自己紹介で互いの共通点・相違点を発見	P.60-P.61																																																																				
2 年	留学生に我が町の観光プランをお勧め	P.48-P.49																																																																				
3 年	AI 技術と言語、投稿文を読んで交流	P.51-P.59																																																																				
年	題材	ページ																																																																				
1 年	新しい ALT に自己紹介	P.53-P.55																																																																				
2 年	ホームページにのせる学校紹介	P.46-P.47																																																																				
3 年	制服は必要かどうかディスカッション	P.92-P.93																																																																				
2- (2) ・家庭で自ら学習ができるように、どのような内容が取り上げられ、構成が工夫されているか。	・英語の学び方コーナー (例: Q-A 形式で質問への回答) ・本文の音声や映像で学べるデジタルコンテンツ ・学習内容を深めるための参考 web サイト ・単元末の文法のまとめ ・音読の記録マーク	・英語の学び方コーナー (例: 文の読み方) ・本文や語句の音声聞いて学べるデジタルコンテンツ ・単元末の文法のまとめ																																																																				
3 ・英語で理解したり表現したりする内容として、どのような社会的な話題を提示しているか。 ・小学校での学習との接続に留意し、どのような内容が取り上げられ、程度や分量はどのようなか。	■社会的な話題を提示している単元の数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>環境</th> <th>福祉</th> <th>国際平和</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tr> <th>総ページ</th> <th>Unit1に入るまでに取り上げている内容</th> </tr> <tr> <td>20 頁</td> <td>①あいさつ(気持ち)、②好きなもの(色、食べ物、季節、スポーツ、教科)、③世界の国、④数字、⑤誕生日(月、日)、⑥アルファベット、⑦音とつづり(子音字、母音字、単語と音、読み方)、⑧早口言葉</td> </tr> </table> ・小学校で学習したことを一通り振り返ることができるように Let's Be Friends! が位置付けられている。 ・Unit1~3 は音声を中心にした学びからの接続に配慮した構成になっている。また、マンガの構成にすることで文章量を減らし、負担を少なくしている。		環境	福祉	国際平和	その他	1 年	1	1	1	1	2 年	1	1	2	3	3 年	2	1	2	2	総ページ	Unit1に入るまでに取り上げている内容	20 頁	①あいさつ(気持ち)、②好きなもの(色、食べ物、季節、スポーツ、教科)、③世界の国、④数字、⑤誕生日(月、日)、⑥アルファベット、⑦音とつづり(子音字、母音字、単語と音、読み方)、⑧早口言葉	■社会的な話題を提示している単元の数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>環境</th> <th>福祉</th> <th>国際平和</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tr> <th>総ページ</th> <th>Unit1に入るまでに取り上げている内容</th> </tr> <tr> <td>16 頁</td> <td>①クラスルームイングリッシュ、②学校(教科)、③町(建物)、④アルファベット、⑤英語の文字が表す音(聞き取り、発音)、⑥数字、⑦誕生日(月、日)、⑧小学校の思い出(行事)、⑨中学校でしたいこと(部活動)</td> </tr> </table> ・小学校で耳から学習した英語を文字と結び付けたり、「話す」「聞く」「読む」「書く」を振り返ったりできるように Let's Start が位置付けられている。 ・小学校で学習した語彙・表現をもとにスパイラルな学習ができるよう題材が設定されている。		環境	福祉	国際平和	その他	1 年	1	1	1	1	2 年	1	1	1	3	3 年	1	1	3	2	総ページ	Unit1に入るまでに取り上げている内容	16 頁	①クラスルームイングリッシュ、②学校(教科)、③町(建物)、④アルファベット、⑤英語の文字が表す音(聞き取り、発音)、⑥数字、⑦誕生日(月、日)、⑧小学校の思い出(行事)、⑨中学校でしたいこと(部活動)																				
	環境	福祉	国際平和	その他																																																																		
1 年	1	1	1	1																																																																		
2 年	1	1	2	3																																																																		
3 年	2	1	2	2																																																																		
総ページ	Unit1に入るまでに取り上げている内容																																																																					
20 頁	①あいさつ(気持ち)、②好きなもの(色、食べ物、季節、スポーツ、教科)、③世界の国、④数字、⑤誕生日(月、日)、⑥アルファベット、⑦音とつづり(子音字、母音字、単語と音、読み方)、⑧早口言葉																																																																					
	環境	福祉	国際平和	その他																																																																		
1 年	1	1	1	1																																																																		
2 年	1	1	1	3																																																																		
3 年	1	1	3	2																																																																		
総ページ	Unit1に入るまでに取り上げている内容																																																																					
16 頁	①クラスルームイングリッシュ、②学校(教科)、③町(建物)、④アルファベット、⑤英語の文字が表す音(聞き取り、発音)、⑥数字、⑦誕生日(月、日)、⑧小学校の思い出(行事)、⑨中学校でしたいこと(部活動)																																																																					
4- (1) ・教科書の判型、重量、厚み、総ページ数等はどのようなか。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>AB</td> <td>382 g</td> <td>8 mm</td> <td>190 頁</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>AB</td> <td>381 g</td> <td>7.5 mm</td> <td>190 頁</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>AB</td> <td>381 g</td> <td>8 mm</td> <td>190 頁</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	1 年	AB	382 g	8 mm	190 頁	2 年	AB	381 g	7.5 mm	190 頁	3 年	AB	381 g	8 mm	190 頁	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>判型</th> <th>重さ</th> <th>厚み</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>AB</td> <td>327 g</td> <td>6.5 mm</td> <td>158 頁</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>AB</td> <td>345 g</td> <td>6.5 mm</td> <td>166 頁</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>AB</td> <td>313 g</td> <td>6 mm</td> <td>150 頁</td> </tr> </tbody> </table>		判型	重さ	厚み	総ページ	1 年	AB	327 g	6.5 mm	158 頁	2 年	AB	345 g	6.5 mm	166 頁	3 年	AB	313 g	6 mm	150 頁																												
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																																		
1 年	AB	382 g	8 mm	190 頁																																																																		
2 年	AB	381 g	7.5 mm	190 頁																																																																		
3 年	AB	381 g	8 mm	190 頁																																																																		
	判型	重さ	厚み	総ページ																																																																		
1 年	AB	327 g	6.5 mm	158 頁																																																																		
2 年	AB	345 g	6.5 mm	166 頁																																																																		
3 年	AB	313 g	6 mm	150 頁																																																																		
4- (2) ・障がいその他の特性の有無にかかわらず、どの生徒にとっても学びやすいものになっているか。	・カラーユニバーサルデザインを使用 ・環境に配慮した用紙とインクの使用 ・両観音開きのページや短い寸法の紙を用いた読む練習や言語活動で活用できるような工夫	・個人の特性にかかわらず内容が伝わりやすい配色やデザインを使用 ・読みやすいように文節で改行したり、学習のめあてを明記したりするなど、インクルーシブ学習に配慮																																																																				
4- (3) ・生徒が活用できる付録や巻末資料等には、どのような特徴があるか。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>11</td> <td>学び方、読み物、歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のしくみ、音声のまとめ、CAN-DO リスト</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>12</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	1 年	11	学び方、読み物、歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のしくみ、音声のまとめ、CAN-DO リスト	2 年	11		3 年	12		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資料数</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>14</td> <td>文の読み方・書き方、歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のつづりと発音、数の読み方、補充単語リスト、CAN-DO リスト</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		資料数	主な内容	1 年	14	文の読み方・書き方、歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のつづりと発音、数の読み方、補充単語リスト、CAN-DO リスト	2 年	13		3 年	15																																													
	資料数	主な内容																																																																				
1 年	11	学び方、読み物、歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のしくみ、音声のまとめ、CAN-DO リスト																																																																				
2 年	11																																																																					
3 年	12																																																																					
	資料数	主な内容																																																																				
1 年	14	文の読み方・書き方、歌、単語リスト、語形変化表、基本文のまとめ、英語のつづりと発音、数の読み方、補充単語リスト、CAN-DO リスト																																																																				
2 年	13																																																																					
3 年	15																																																																					

